

## 災害情報提供(メール配信を含む)

太田川・小瀬川の流域内の雨量や河川水位の情報を「太田川河川事務所ホームページ」で見ることができます。また、近年の豪雨対策として、より早く、より詳細に観測できるXバンドMPレーダ雨量観測の試験運用を行っています。

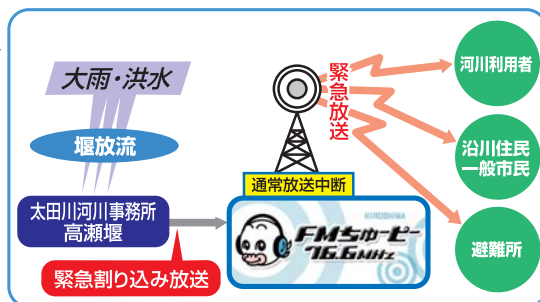
### 防災関連Web一覧

国土交通省 太田川河川事務所	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/">http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/</a>
国土交通省 リアルタイム川の防災情報	<a href="http://www.river.go.jp/">http://www.river.go.jp/</a>
国土交通省 XバンドMPレーダ雨量情報	<a href="http://www.river.go.jp/xbandradar/">http://www.river.go.jp/xbandradar/</a>
広島県 防災Web	<a href="http://www.bousai.pref.hiroshima.lg.jp/hdis/index.jsp">http://www.bousai.pref.hiroshima.lg.jp/hdis/index.jsp</a>
広島県 防災情報メール通知サービス	<a href="http://www.bousai-mail.pref.hiroshima.lg.jp/home.jsp">http://www.bousai-mail.pref.hiroshima.lg.jp/home.jsp</a>
河川情報システム(携帯版)	<a href="http://i.river.go.jp/">http://i.river.go.jp/</a>

## F Mラジオ(76.6MHz)による情報の提供

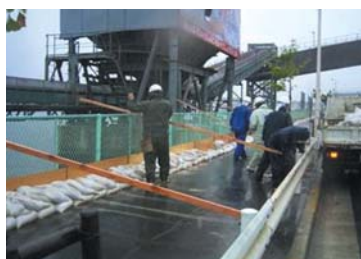
高瀬堰からゲート放流を行う時などは、より多くの人々に放流状況を知らせるため「コミュニティFM」や放流警報設備を利用した情報提供を行っています。

■コミュニティFM受信エリア  
＝ 広島市中区、東区、西区、南区、安佐南区など



## 事前の緊急対応事例

平成16年8月の台風16号の際に事前に高潮潮位を予測し、堤防の低い箇所に緊急に積み土のうを設置するなどの対応を実施しました。これにより、約67haの浸水被害を未然に防止しました。



事前に潮位を予測し、土のうを設置



土のうを設置しなかった場合、上記着色範囲約67haが浸水していたと想定されます。

## 事後の緊急対応事例

平成16年9月の台風18号による高潮と波浪により崩壊した堤防を被災後約10時間という短時間で応急復旧し、二次災害を阻止しました。



平成16年9月7日16:00頃  
(吉島橋の下流左岸側)



平成16年9月7日19:30～8日2:30の間で、応急復旧を行いました。

## CCTVライブカメラ、浸水想定区域図、はん濫シミュレーション

国土交通省では、住民避難に役立つ河川情報提供の一環として、河川管理用に設置したCCTVカメラによる「リアルタイム河川画像」や「浸水想定区域図」、「洪水・高潮はん濫シミュレーション」をHPで公開しています。



CCTVカメラ

国土交通省 太田川ライブカメラ	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/livecamera/">http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/livecamera/</a>
国土交通省 太田川浸水想定区域図	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/bousai/flood2/flood2.html">http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/bousai/flood2/flood2.html</a>
国土交通省 小瀬川浸水想定区域図	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/bousai/flood3/flood3.html">http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/bousai/flood3/flood3.html</a>
国土交通省 洪水・高潮はん濫シミュレーション	<a href="http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/bousai/flood/hanran.html">http://www.cgr.mlit.go.jp/ootagawa/bousai/flood/hanran.html</a>

## 災害情報の周知

放流警報用設備は、ダム・堰等の放流開始や河川水位の上昇を河川利用者等に周知するため、災害時には高瀬堰、祇園水門、大芝水門のスピーカーおよびサイレン、情報表示板にて災害情報を周知しています。また、放流警報用設備は広島市に開放し、市が発表する避難勧告等の災害情報を住民に届きやすくするために活用されています。



高瀬堰  
中調子警報所および情報表示板  
(広島市安佐南区東野地先)

## 河川堤防等への「対空標示」の実施

災害時に防災ヘリ等で上空から被災箇所を容易に把握するために、河川堤防等へ目印(河口からの距離)を標示しています。東日本大震災においてもその有効性が実証されており、迅速な災害対応につながることを期待されます。



対岸からの様子(太田川放水路)

※Lが左岸、Rが右岸、数字が河口からの距離



上空からの様子(太田川放水路)